

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

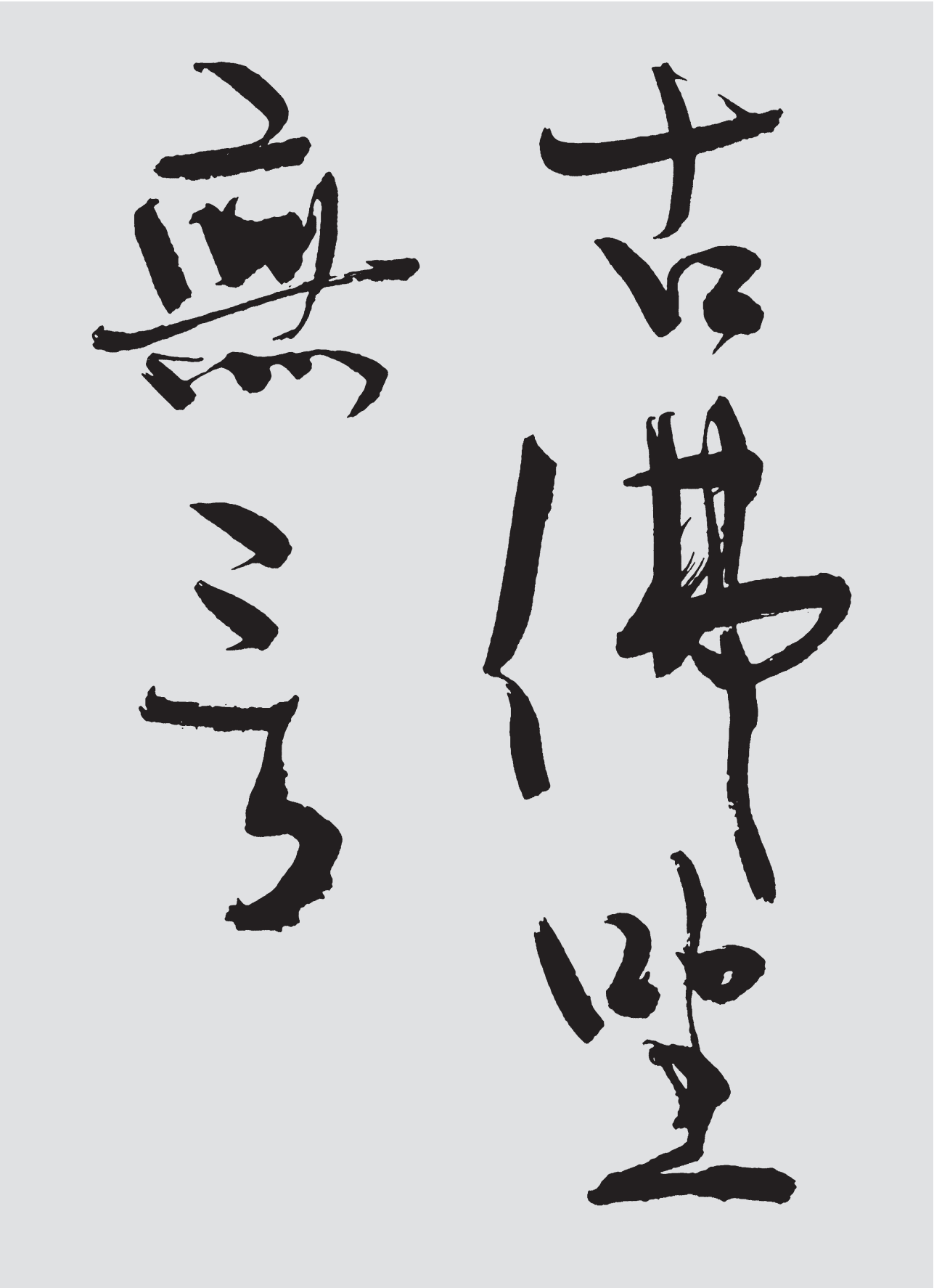


千林晩風戦（そよ）ぐ

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

古仏無言に坐す



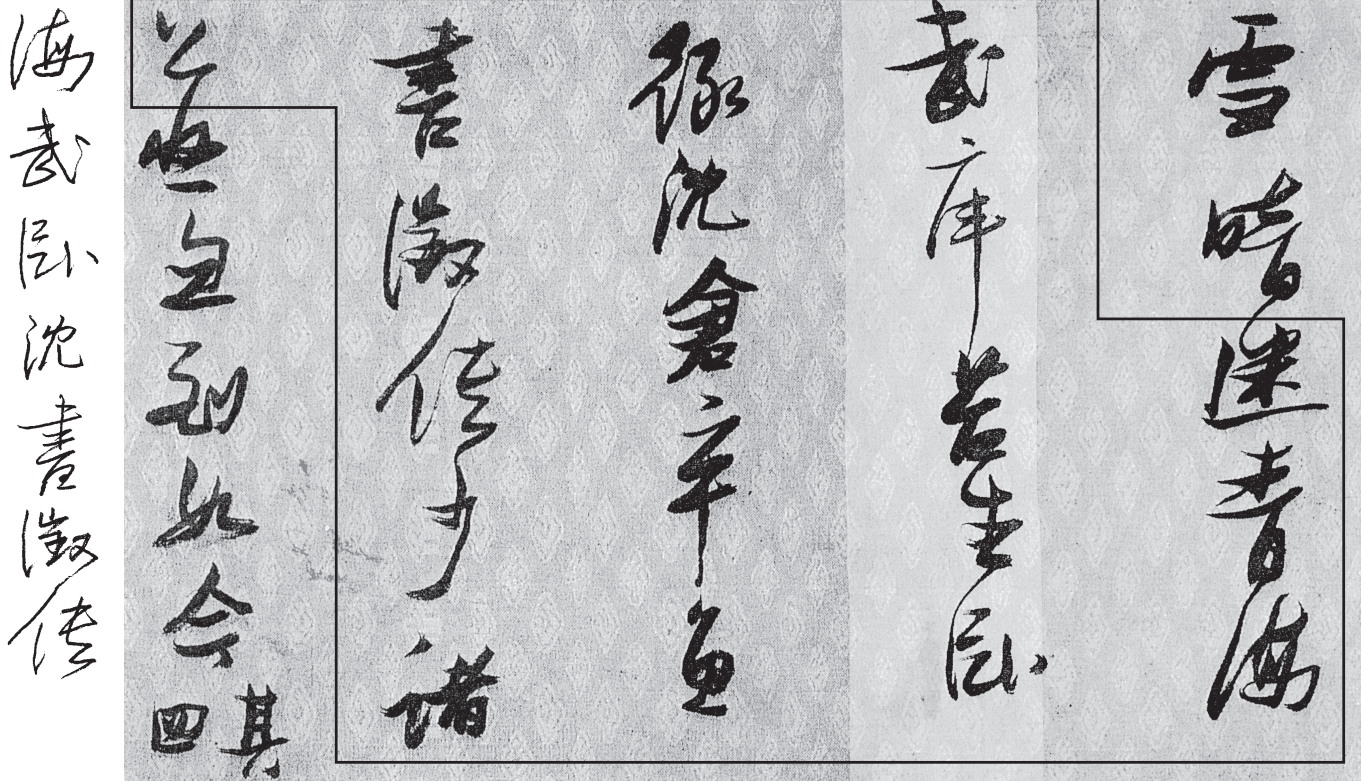
※これは規定課題ではありません。

成 瀬 映 山 先 生

条幅規定

A部 (準五段以上)

B部 (四段～準三段)



ちようずいと

張瑞 函 (明)

『感遼事作六首卷』

⑪

(雪暗) 迷青海

武庫苔生臥

綠沈倉卒魚

書徵俠少諸

公 (倏忽到如今)

雪暗く 青海に迷い

武庫 苔生じて 綠沈に臥す

倉卒たる魚書 俠少を徵し

諸公 倏忽として 如今に到る

雪まで暗くし青海はどのあたり、

武器庫に苔が生えて濃い緑の裝飾に臥す。

あわただしい令状が若者を召集するが、

諸公は何もせずになちまち今に至ったのだ。

【今月の課題】

「迷青海武庫苔生臥綠沈倉卒魚書徵俠少諸公」(19字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く
段・級を記入してください

(4月10日締切)

条幅規定

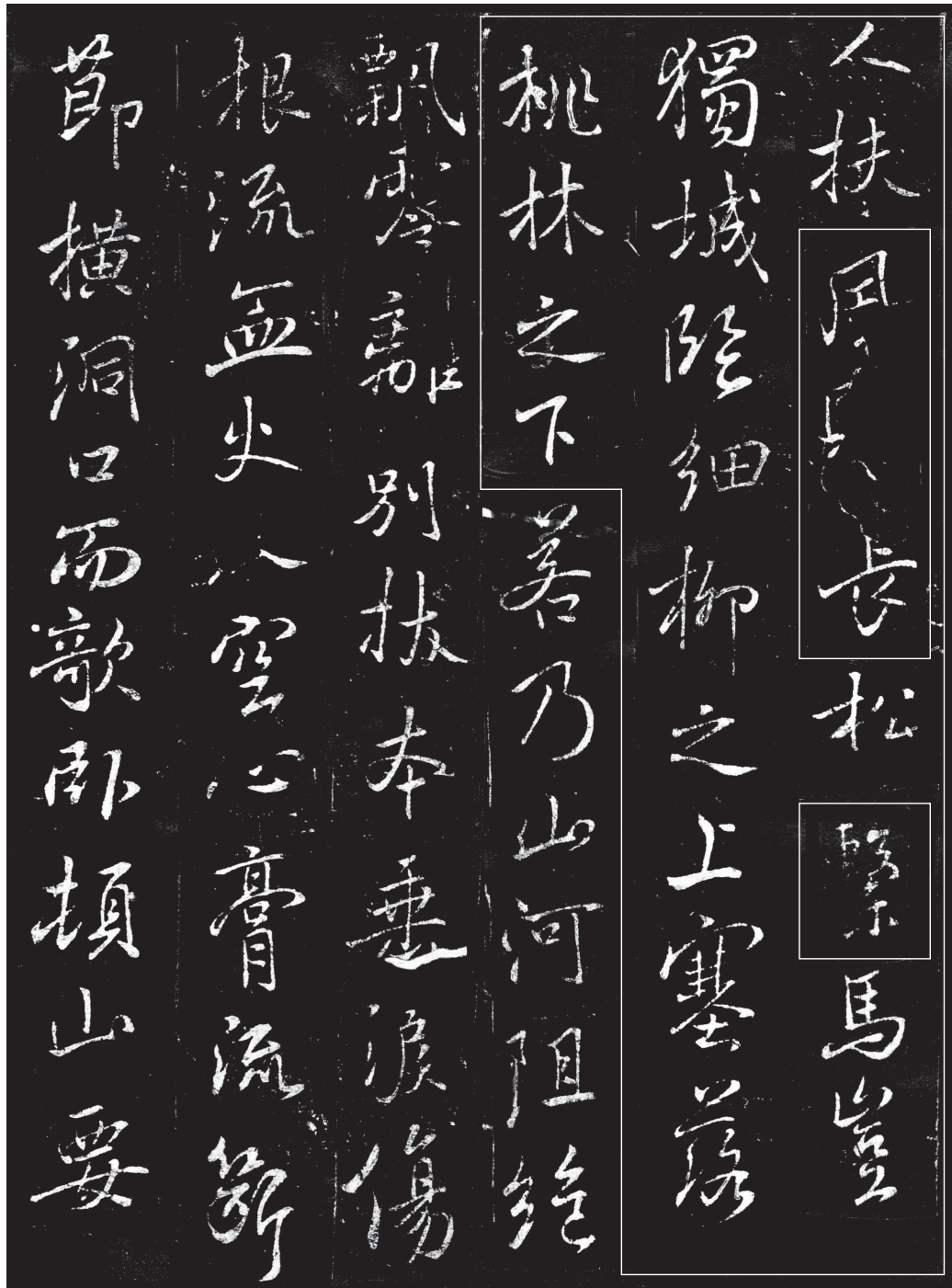
C部 (二段以下)

『枯樹賦』

褚遂良

(唐)

⑬



人。扶風則長松繫

馬。豈獨城臨細柳之上。

塞落桃林之下。若乃山河

阻絕。飄零離別。拔本垂

淚。傷根流血。火入空心。

膏流斷節。橫洞口而歛臥。

頓山要

人扶風則長松繫馬豈

獨城臨細柳之上塞落

桃林之下若乃山河阻

絕飄零離別拔本垂淚

傷根流血火入空心膏

流斷節橫洞口而歛山

【今月の課題】「人扶風則長松繫馬豈獨城臨細柳之上塞落桃林之下」(18字)

※□は欠字

【この課題を同月の条幅随意には出品出来ません】

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(4月10日締切)

半紙規定 (二)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)

君諱全字景



※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

君・諱は全、字は景

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

案禮緯云王



※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔二級以下〕楷書

案ずるに「礼緯」に云う、王者刑

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(4月10日締切)

条幅参考手本

栖：失群鳥日暮猷獨飛徘徊無定止夜聲轉悲

板垣厲跳先生

栖栖失羣鳥 日暮猶獨飛 徘徊無定止 夜夜聲轉悲

栖栖たり羣を失ひし鳥 日暮れて猶ほ独り飛ぶ 徘徊して定止無く 夜夜声転た悲し

渡辺久美先生

向晚意不適 驅車登古原 夕陽無限好 只是近黃昏

向晚意不適 驅車登古原 夕陽無限好 只是近黃昏

晚に向んとして意適わず 車を駆つて古原に登る 夕陽限り無く好し 只だ是れ黃昏に近し

条幅参考手本

強欲登高去無人送酒來遙
 憐故園菊應傍戰場開

長澤豊雲先生

強欲登高去 無人送酒來 遙憐故園菊 應傍戰場開
 強いて高きに登り去らんと欲するも 人の酒を送り来る無し 遙かに憐れむ故園の菊 応に戦場に傍うて開くべし

条幅かな

花^{はな}ちりてこころやすかる^{すがた}姿^{すがた}ともけふよりなりぬにはのさくらば (大隈言道)

千利 路 可 須可多 母希 利難里 爾者 斜九 葉

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

浮乗清郷先生

支部名 段級 姓号 (鉛筆可)

(4月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

咲き出するや桜さくらと咲きつらなり（萩原井泉水）

桜さくらと咲きつらなり

支部名 級 姓 号 (鉛筆可)

※ちらし文字変換は自由

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

半紙かな（初段以上）

いま桜咲きぬと見えてうすぐもり春に霞める世のけしきかな（式子内親王） ※ちらし文字変換は自由

いま桜咲きぬと見えてうすぐもり春に霞める世のけしきかな

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

若 月 久美子 先生

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

(4月10日締切)

浮 乘 清 郷 先生

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉

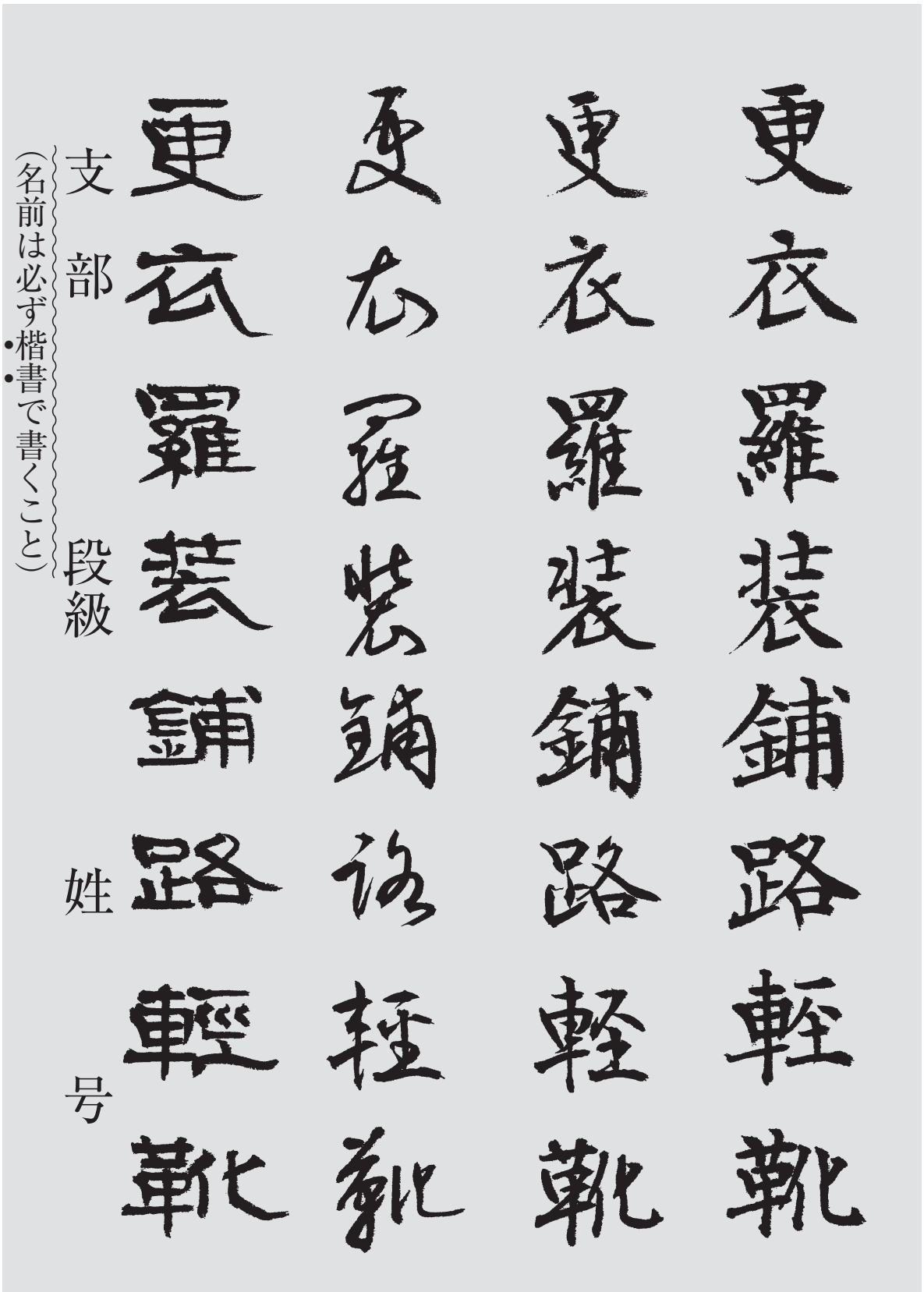
書の道は、「漢字」も玄妙の世界
であるが、「かな」の世界もまたこ
に劣らぬ玄妙の世界であること
をつしづとと思う。書の本より

支部
段級
姓号

大井岳陵先生

(4月10日締切)

細 字



(名前は必ず楷書で書くこと)

支 部

段 級

姓

号

※一級〜八級は草書まで。

初段以上は隷書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

更こう 衣い

羅ら 装そう

うすものを着る。

鋪ほ 路ろ

鋪道。

鋪道。

硬筆（1級以下）

2行、楷書

木々がいつせいに芽を吹き、美しい
 色に染まる木の芽時となりました。

支部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先 生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

臨書とは、学書の方法論である。手本
 の写し方によって、形臨・意臨・背臨
 などという。

支部 級 姓 号

青 柳 江 雲 先 生

…学書…方…形臨…。

※本院定型用紙・たて半分を書く

（4月10日締切）

新中2用

支部名	春を呼ぶ 雨
段級	
名前	
前	

渡邊南嶂先生

新中3用

支部名	花咲く 校庭
段級	
名前	
前	

大越三宗先生

新小6用

支部名	学校の 庭校
段級	
名前	
前	

渡邊南嶂先生

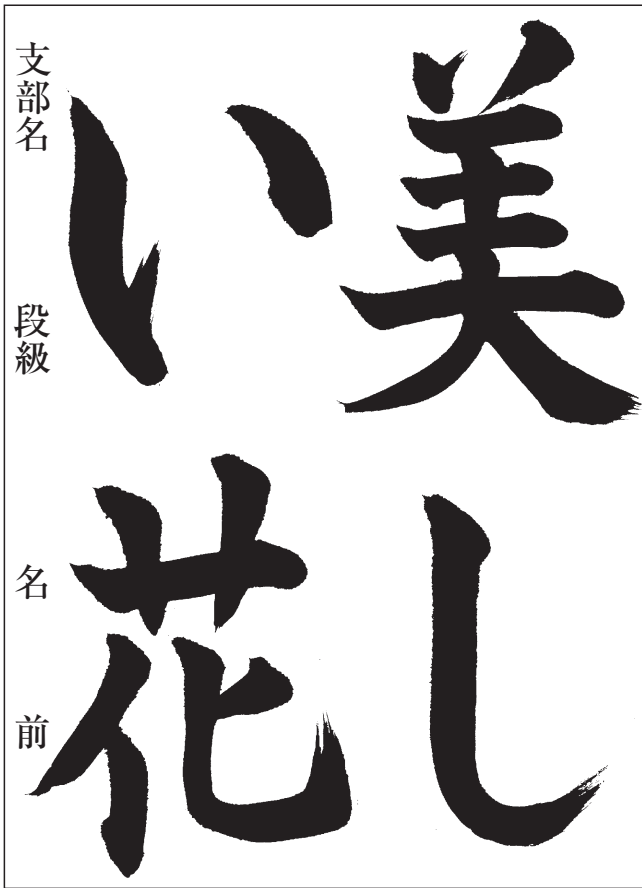
新中1用

支部名	入学の 喜び
段級	
名前	
前	

渡邊南嶂先生

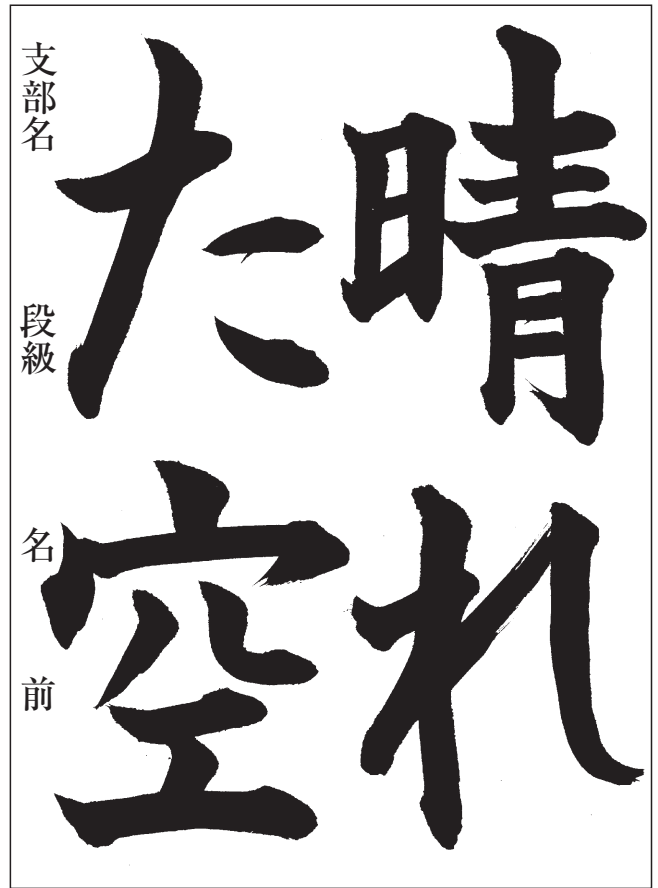
(4月10日締切)

新小 4 用



大越三宗先生

新小 5 用



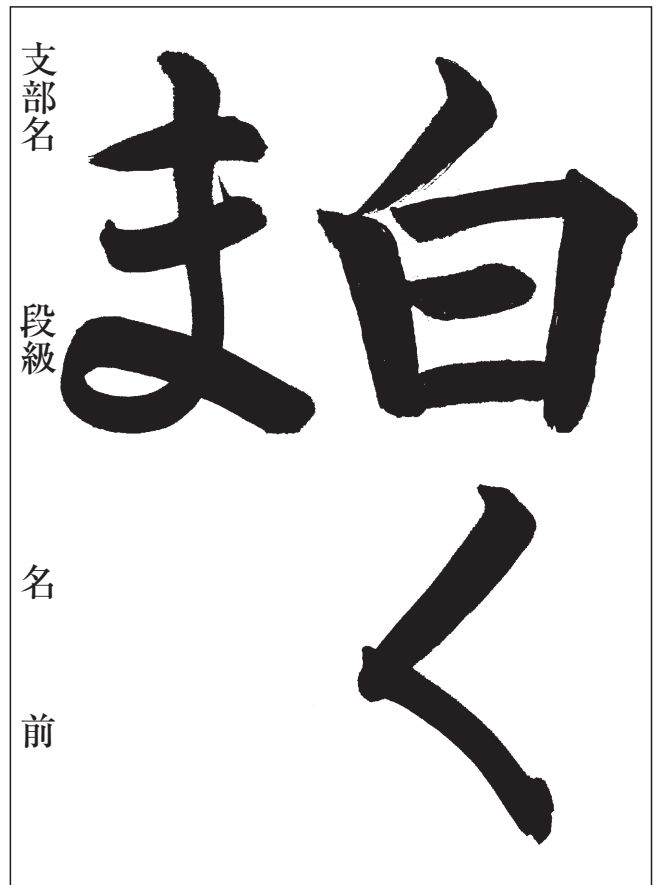
大越三宗先生

新小 2 用



鈴木翫恵先生

新小 3 用



鈴木翫恵先生

(4月10日締切)

新中 1

美しさを追求が大切。
ペン字も毛筆も線の

中1~中3

新中 2

健康は、自分自身に贈れる最高のプレゼント。

青柳江

新中 3

桜が咲く日を線で結んだものを桜前線と呼ぶ。

雲先生

新小 1・幼年用

支部名
段級
名前

とり

鈴木 恵 先生

新小 1・幼年

さくらのつぼみがふくらみましました。

小1~小3

新小 2

白いスイセンがさいたとてもきれいだ。

齋藤 翡

新小 3

春になつたので風があたたかくなつてきた。

流先生

新小 4

春になり、うぐいすが庭で鳴きはじめます。

小4~小6

新小 5

雪が残る早春の山を絵にかいてみました。

田辺 翠

新小 6

毎年、春になると家族で花見に行きました。

鶴先生

(4月10日締切)

新中学部かな課題

船久保 棠苑 先生

高なみの

上にえがくや春の
月

支部名 段級 名前

主幹 菅野 翠 濤

新小学部小筆課題

支部名 段級 名前

花かおる

庭の池

※半紙半分を書いて下さい。(4月10日締切) ※半紙半分を書いて下さい。

5月10日締切課題予告

A部(準五段以上課題となります)

条幅規定① 倏忽到如今 拵金伐鼓赴邊頭 萬衆親推禮數優

B部(四段以下課題となります。旧C部はB部に含まれます)

条幅規定② 若乃山河阻絶 飄零離別 拔本垂淚 傷根流血 火入空心

かな条幅規定 雨そそぐ花橋に風過ぎて山ほととぎす雲に鳴くなり(藤原俊成)

半紙規定(初段以上) 完敦煌效穀

半紙規定(二級以下) 者刑殺當罪

半紙かな(初段以上) 滝の音はたえて久しくなりぬれど名こそ流れてなほ聞えけれ(藤原公任)

半紙かな(二級以下) かげろふやほろく 落る岸の砂(服部土芳)

5月10日締切課題予告

並びに前期昇段級試験課題5月15日締切予告

中三規定 学校の友達 中三硬筆 人間にとって、自然は貴重な資源の宝庫だ。

中二規定 空気の流れ 中二硬筆 街の中の看板は、圧倒的に楷書体が多い。

中一規定 思い出の花 中一硬筆 日本列島には、六千種の植物が生育している。

小六規定 話し相手 小六硬筆 四月の不順な天候も、五月は安定してくる。

小五規定 花を待つ 小五硬筆 麦畑の上には、春の青い空が広がっている。

小四規定 思いやり 小四硬筆 苦しいことの後には楽しいこともある。

小三規定 名まえ 小三硬筆 小鳥のさえずりが、とてもにぎやかです。

小二規定 レモン 小二硬筆 空に白いヒコキもが、うかんでいる。

小一規定 うま 小一硬筆 さあ、げんきに、がつこうへいこう。

中学部かな 鳴くひばり 松風たちて 落ちにけむ

小学部小筆 森の鳥 小川の魚